

平成25年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	道徳教育総合支援事業		担当部局庁	初等中等教育局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	開始：平成22年度、終了：平成25年度		担当課室	教育課程課		教育課程課長 塩見みつ枝		
会計区分	一般会計		政策・施策名	確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり Ⅱ-2 豊かな心の育成				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	文部科学省組織法第3条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第48条		関係する計画、 通知等	学習指導要領改正通知(平成20年3月28日) 教育振興基本計画(平成20年7月1日 閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	我が国の未来を担う子どもたちに、社会性や規範意識、思いやりなどの豊かな心を育むための教育を充実するため、学習指導要領の趣旨を踏まえた道徳教育を推進する。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	主に小・中学校、教育委員会を対象に次の事業を実施 ・道徳教育総合支援事業(道徳教育充実のための保護者・地域との連携、外部講師派遣、道徳教材の活用など、自治体等における多様な取組について必要な支援を実施)							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	706	631	631	831		
		繰越し等	0	0	683	0		
		計	706	631	△ 727	676		
	執行額	486	467	445				
	執行率(%)	68.8%	74.0%	75.8%				
成果目標及び成 果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	成果目標:各学校における道徳教育の充実 成果指標:本事業は、道徳教育の充実を通じて、児童生徒の道徳性の向上を目指すものであり、定量的な成果指標を示すことは困難。		成果実績					
			達成度	%				
活動指標及び活 動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	実施地域数		活動実績 (当初見込み)		22	46	53	—
					(66)	(46)	(52)	(61)
単位当たり コスト	8, 185, 037(円/地域)		算出根拠	X=24年度執行額:433, 805千円 Y=地域数:53地域				
平成 25 ・ 26 年度 予算 内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	8百万円						
	職員旅費・委員等旅費	7百万円						
	教職員研修費	15百万円						
	初等中等教育等 振興事業委託費	802百万円						
	計	831百万円						

事業所管部局による点検

項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	当事業については、道徳教育充実のための保護者・地域との連携、外部講師派遣、道徳教材の活用など、自治体等における多様な取組について必要な支援を行うものであり、公募により地域住民のニーズを踏まえた計画書から決定を行っている。また、道徳教育の充実という目的の達成のためには、国が地方公共団体に対して積極的な財政支援を行いながら事業を強力に推進する必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	支出先の選定に当たっては、十分な公告期間を確保した上で公募(企画競争)を実施しており、その妥当性や競争性を確保している。また、事業計画書及び事業経費の費目・使途の精査を行った上で契約を行うなど、その妥当性や透明性を確保している。不用については、独自教材を作成する自治体が多く、入札により、計画時の印刷製本費見積りより落札額が低くなる事が多いため。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	都道府県等に対する委託事業として実施しており、自治体等における多様な取組を支援することから、効果的かつ実効性の高い運用を行っている。また、当該事業で得られた具体的成果物については、委託先で積極的に活用されるとともに、文科省ホームページにおける発信や、関係協議会等での周知等、積極的かつ効果的に活用できるための措置を実施している。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-			
	事業番号	類似事業名		所管府省・部局名	
点検結果	<p>各事業年度毎に各事業者から提出される事業実施計画書(事業開始前)及び事業完了報告書(事業完了後)等において、各事業者における支出先・使途を把握し、経費の使用状況や事業目的との整合性について確認を行っている。また、必要に応じて提出書類のみでは確認が不十分な場合には、個別に問い合わせるなど、各事業者における支出先・使途の把握に努めている。</p> <p>22年度よりWEB化を行った「心のノート」を地域の郷土資料と組み合わせて教材を作成し活用するなど、地域や学校の実情等に応じて本事業を活用した創意工夫ある取組の紹介を行うなどして、引き続き自治体が本事業の実施を検討する際の幅を広げるとともに、本事業の内容の質を高めてまいりたい。</p> <p>なお、不用率が大きいのは、委託先における効果的・効率的な執行(印刷物の競争入札等)や、一部地域の計画変更により、事業を縮小したこと等によるものである。</p>				
外部有識者の所見					
外部有識者による点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
人としてのよりよい生き方について考え、実践する力を育む道徳教育を目指した抜本的な改善・充実を図るため、本事業は平成25年度限りの経費とする。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
-					
備考					
○学習指導要領改正通知(平成20年3月28日) http://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2011/03/31/1304440_001.pdf					
○教育振興基本計画(平成20年7月1日) http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/080701/002.pdf					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	0069	平成23年	0098	平成24年	0102

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

文部科学省
445百万円

諸謝金 4.4百万円
職員旅費・委員等旅費 1.3百万円
教職員研修費 5.5百万円

を含む

学習指導要領の趣旨を踏まえた道徳教育を推進するため、全国協議会の開催、読み物資料集、創意工夫を生かした道徳教育を進するための実践研究、心のノート改訂部会の開催、心のノート活用事例集印刷を実施

〔公募・委託〕

A. 道徳教育総合支援事業
434百万円
教育委員会 全53機関

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。

主に小・中学校、教育委員会を対象に次の事業を実施
・道徳教育総合支援事業(道徳教育充実のための保護者・地域との連携、外部講師派遣、道徳教材の活用など、自治体等における多様な取組について必要な支援を実施)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何をやっているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・用途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と用途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A. 川崎市教育委員会			E.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
消耗品費等	道徳教育用教材の購入費等	61			
計		61	計		0
B.			F.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	川崎市教育委員会	道徳教育用教材の選定・購入・配布、教材の活用計画に関する研修会の実施	61	企画競争	—
2	北海道教育委員会	有識者会議の設置・開催、研究指定校事業、道徳教育用教材の作成・配布、「心のノート」の配布・活用、道徳教育推進教師研修会、外部講師派遣事業	56	企画競争	—
3	徳島県教育委員会	「心のノート」の印刷・製本・配布、道徳教育用教材（郷土の偉人）の作成・配布、道徳教育推進リーダー育成事業、研究指定校事業	25	企画競争	—
4	千葉県教育委員会	道徳教育用映像教材の作成・配布、高等学校用読み物資料の作成・配布、研究指定校事業	25	企画競争	—
5	鹿児島県教育委員会	「心のノート」の印刷・製本・配布、独自読み物資料の作成、研究指定地区の指定、「鹿児島県心の教育振興会議」の開催、いじめ対策資料の作成・配布	24	企画競争	—
6	石川県教育委員会	地域への授業公開、研究指定校事業、道徳教育用教材の作成・配布、保護者参加型道徳教育講座の開催	17	企画競争	—
7	横浜市教育委員会	道徳教育用教材（『豊かな心の育成』推進プログラム副読本）の作成・配布	16	企画競争	—
8	長崎県教育委員会	研究推進校の指定、高校生対象道徳推進運動、長崎県版「心のノート」の作成・配布、長崎県道徳教育振興会議の開催、独自読み物資料の作成	13	企画競争	—
9	富山県教育委員会	外部講師派遣、教員・保護者対象の講演会の開催、道徳教育用教材の作成・配布、指導資料の選定・購入・配布、教員用啓発資料の作成・配布	12	企画競争	—
10	栃木県教育委員会	研究指定校事業、「心のノート」の印刷・製本・配布、指導資料集の作成・配布	11	企画競争	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					